



尾倉中学校だより

チーム尾倉

～ 自主 創造 協力 ～

NO. 5 令和8年8月26日(水)

北九州市立尾倉中学校

〒 805-0059

北九州市八幡東区

尾倉三丁目 10 番 1 号

T E L (093) 661-6516

《文責》

尾倉中学校 校長 高宮 滋

昨日より 一歩前へと 突き進もう！ 前期後半スタート!!

この夏休み期間中、日本全国で多くの事件・事故、災害等が起きました。特に、熊本地震、千葉県での豪雨災害で犠牲になられた方に哀悼の意を表すとともに被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

日時が経過した今もなお、日常を取り戻すために懸命に歩み続けている方々がいらっしゃいます。当たり前のように私たちは毎日学校に通い、友人と語り合い、学ぶことができる日常。これら一つひとつが、決して当たり前ではない、かけがえのない奇跡の積み重ねであることを心に留めておきたいと思います。

長い夏休みが明け、いよいよ今日から前期後半が始まります。担任の先生の話に集中する皆さんの引き締まった表情や、久しぶりに友人と楽しそうに話す笑顔を見ることができ、尾倉中職員一同、とても嬉しく思っています。

今年の夏休みも、連日猛暑に見舞われました。特に部活動生は、暑い中トレーニングに励んだものと思います。生徒の皆さん、今後も当面は残暑が続くかと思われます。日頃からしっかりと栄養を摂ること、睡眠をとること、そして水分補給を行うことを徹底していきましょう。

3年生の皆さん、夏休みいかがでしたか。その答え、自分自身が一番よくわかっていますよね。過去を悔んでも解決することはできません。どうか前を向いて突き進んでいきましょう。毎年、3年生の9月以降グーンと一気に成績が飛躍する生徒が一定数実在します。どうか、この夏休み明けから。そう、今日から一念発起してください。応援しています。

これからの前期後半、第2回定期考査や生徒会役員改選があり、後期（10月15日～）には、文化活動発表会や第3回定期考査、本校創立80周年記念行事があります。どうかこれからも、生徒の皆さんがキラキラと輝ける尾倉中学校でありますように。



北九州市ネットいじめ防止フォーラム開催 8/7(金)

8月7日（金）北九州メッセ（小倉北区浅野）において、全市立小・中学校の児童・生徒が集い、「ネットいじめ防止フォーラム」が開催されました。

本校からは、生徒会役員（2年生）である

が参加しました。

当日は、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）について学習した後、インターネットを使うことのメリット・デメリットについて考えました。そして、中学校区（尾倉中・皿倉小）ごとにミーティングを行い、「尾倉中学校区」私たちの「行動宣言」を取り決めました。この内容については近日中に、参加した生徒会・児童会のメンバーから公表される予定です。尾倉中・皿倉小の皆さんがネットトラブルに巻き込まれないことを切に願います。



い北九州市ネットトラブルから自分・仲間を守るための5ヶ条

- 第1条 「ちょっとまって。」その内容、ほんとに送って大丈夫？
- 第2条 自分のこと「のせない」「送らない」「広げない」
- 第3条 「あやしいな。」見ない・聞かない・返さない
- 第4条 その情報、ほんとに正しい？見極めよう
- 第5条 「どうしよう。」一人で悩まず 大人に相談

放送部「八幡大空襲 戦後 81 年慰霊祭(8/8)」に出演



本校区 西本町にある、通称「平和の女神」、正式名称は「復興平和祈念像」。八幡大空襲によって壊滅的な被害を受けた旧八幡市が、戦後の復興と世界の恒久平和を願って1953年5月3日に建立。両腕を広げて空を見上げる女神のような姿から、「平和の女神」や「平和の女神像」として親しまれている。

1945年8月8日、米軍機による大規模な爆撃により八幡のまちが焼け野原と化した「八幡大空襲」から81年を迎えたこの日（8月8日）、小伊藤山公園で「慰霊祭」が執り行われました。

その中で、本校放送部の生徒が、空襲体験者の証言を朗読しました。「周囲には無数の死体が転がり、トラックに物のように投げ入れられる死体を見たが、あの時は喜怒哀楽を忘れ、何を見ても何も思わなかった」「絶対戦争に向かってはいけない。わが子を戦争に行かせた親がどんな思いをしたか考えてほしい」など、当時の状況や思いを読み上げました。

「八幡大空襲」

1945年8月8日午前10時頃、米軍機B29の八幡市街地への爆撃が始まった。約40分間にわたって続いた空襲による犠牲者は旧八幡市だけで1785人に上ったとされる。中でも、丘陵地の小伊藤山公園付近にあった地域最大級の防空壕では、入り口が崩れるなど、避難していた約300人の住民らが亡くなるなど、大きな被害となった。北九州市平和のまちミュージアムより



戦後これまでの81年間、ただ時間が過ぎて現在に至ったわけではなく、命の尊さを噛みしめ「二度と争わない」と決意した多くの人々が築いてきた大切な平和です。

今も世界では戦争に苦しむ人々がいます。平和を守る第一歩は、人の気持ちを想像し、違う考えを尊重し合うことです。争いではなく対話を選び、優しい世界をつくる未来の主演は皆さんです。過去の悲しみから学び、平和な明日をともに紡いでいきましょう。

新 A L T パトリシア先生 8月26日より



前ALTのタンヴィー先生が7月をもって終了し、ニュージーランドへ帰国されました。

それに伴い、本日より新しくパトリシア先生に来ていただくことになりました。カナダのバンクーバー島（ブリティッシュコロンビア州）より、今月来日されたとのことです。皆さん、どうか積極的に声をかけてみてください。

パトリシア先生の画像をもとにAIをお願いしてイラストにしてもらいました

お披露目 新体操服 (Ver. 冬) R9より

この度、来年度から冬の体操服を刷新することになりました。（五十嵐先生、猛暑の中モデル撮影をありがとうございました）→→→

昨年度より、様々なメーカーさんに多くのサンプルをお願いし、ご持参いただきました。そして、生徒会役員の皆さん、PTAの皆さま方、さらに保健体育科の先生方に「快適性とジェンダレス」「耐久性とお手入れの軽さ（保護者の負担を減らす視点）」「価格と購入のしやすさ」の視点より、ご検討いただく中で、右記体操服への決定に至りました。

現在の夏の体操服と同様に「デサント（メーカー）」であり、カラーはネイビーをベースとして、本校区のシンボルである皿倉山をイメージした「グリーン」を採用することとしました。



尾倉中
新型冬の体操服

冷水機の設置について 生徒総会より

7月実施の生徒総会において、「体操服登校（暑さ対策）」と「冷水機の設置」が挙がりました。

体操服登校については、すでに実施されています。一方、現在、冷水機設置に向けては、販売業者・電気設備業者・水道工事の業者さん等に見積もりを依頼し、検討しているところです。（予想以上に工事が大変そうなので・・・）もうしばらく待ってくださいね。